

# 災害ボランティアから考える

ヒムカレッジ

地域の「今」から、宮崎の未来を描く。

～熊本復興支援ボランティアに学んだこと～

vol.3

2017年

1/23(月)

18:30-21:00  
(開場 18:00)

会場

みやざき NPO・協働支援センター

〒880-0811 宮崎県宮崎市錦町 1-10 宮崎グリーンスフィア壱番館 (KITEN)3F

定員

30 名 (先着順)

参加費

無料

講師

鈴木 隆太 氏

被災地 NGO 協働センター スタッフ・東禅寺 (武雄市) 副住職

愛知県名古屋市生まれ。19歳の時に阪神淡路大震災をニュースで触れ、そこから神戸でのボランティア活動が始める。その後、「被災地 NGO 協働センター」立ち上げに関わり、国内外の災害救援に携わる。

2004年の中越地震の後、新潟県長岡市に移り住み、現地の復興支援を「中越復興市民会議 (現・中越防災安全推進機構)」に所属して行う。

2005年の宮崎県の台風被害に際して、宮崎での支援活動をきっかけに、宮崎の皆さんと繋がりを持つ縁に恵まれた。

その後佐賀県に移住し、僧侶としての暮らしが始まるが、2016年の熊本地震後、4月14日から活動を始める。



お申し込みなどの詳細につきましては、裏面をご覧ください。

主催：みやざき NPO・協働支援センター

# 決して他人ごとではない災害ボランティア

平成 28 年 4 月 14 日に熊本県益城町で震度7の前震、同月 16 日に熊本県益城町と西原村で震度7の本震が発生し、甚大な被害が熊本を襲いました。

こうした中、宮崎県では行政や NPO といった官民協働による被災地支援の取組方針が打ち出され、みやざき NPO・協働支援センターは、熊本の西原村の被災地支援を実施するために必要な調整等を担うことになり、5 月は毎週土曜日、日曜日の 1 泊 2 日、6 月以降は毎週土曜日、日帰り被災地支援を行ってきました。

今回のヒムカレッジでは、その時に西原村で活動の調整をしていただいたコーディネーターの鈴木隆太さんを講師にお迎えいたします。

宮崎でもいつ起きてもおかしくないと言われている南海トラフ地震や、これまでも大きな被害を及ぼしてきた台風などの災害が起きた時に、一体どのような支援が必要であり、どのような災害ボランティアが求められるのか？

決して他人事ではない災害について、参加者の皆さんと一緒に考えながら学ぶ場になれば幸いです。



支援活動の様子

## タイムスケジュール

18:00	受付開始
18:30	主催者挨拶
	講座
	振り返り・質疑応答
21:00	終了

## お問い合わせ・お申込み

### みやざき NPO・協働支援センター

TEL: 0985-74-7075

FAX: 0985-74-7076

Mail: [info@miyazaki-ksc.org](mailto:info@miyazaki-ksc.org)



下記「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAX (0985-74-7076) にてご送信下さい。また右上の QR コードから web ページ経由の申込みもできます。

## 場所 みやざき NPO・協働支援センター

(〒880-0811 宮崎県宮崎市錦町 1-10 宮崎グリーンズフィア 壱番館 (KITEN) 3F)



※公共交通機関、もしくは最寄の有料駐車場をご利用下さい。

## 講演や研修会に利用するスペースをお探しの方へ!!

みやざき NPO・協働支援センターの活動支援スペースは無料でご利用できます。



詳しくは WEB で! <http://miyazaki-ksc.org/>

## 《参加申込書》

FAX : 0985-74-7076

ふりがな		ご所属 (任意)	
お名前			
電話番号	-	メールアドレス	@